

障害者福祉の「今」を伝える「父母の会」の活動情報誌

ZSZ No.144 2023.3.20発行



第56回全国大会  
第53回中国四国ブロック  
岡山大会  
期日 令和5年8月4日(金)  
~5日(土)  
会場 岡山コンベンション  
センター



第2回 あ〜と展覧会報告  
さわやかレクリエーション  
事業報告



全肢連

一般 全国肢体不自由児者父母の会連合会  
社団法人 National Federation of The Physically Disabled and Their Parents Associations, ZENSHIREN

〒170-0013 東京都豊島区東池袋 1-36-7アルテール池袋 709 TEL 03 (3971) 3666 FAX 03 (3971) 6079  
URL: <http://www.zenshiren.or.jp> URL: <https://www.facebook.com/ZENSHIREN> E-mail: [web-info@zenshiren.or.jp](mailto:web-info@zenshiren.or.jp)

全肢連は、障害児者の親たちが、互いに助けあい、力をあわせていけるように努力しています。障害児者が1人の人間として、生きがいの持てる地域社会づくりをめざしています。



# 第2回 あ〜と展覧会 2022 入賞作品

全肢連では、文化・芸術を通して障害児者や家族が多くの人に自分の作品やパフォーマンスを見てもらふよろこび、ひとつの作品を完成させることで味わう達成感、生きがいや楽しみを見つけるきっかけづくりとして、「あ〜と展覧会」を2021年より開催しています。

第2回となった2022年は特別支援学校・事業所・父母の会をはじめとした全国のみなさんから315点が寄せられ、選考委員会において慎重かつ厳正なる審査の結果、39作品が入賞となりました。



## 審査委員より

素晴らしい描写力に驚かされました。日頃の生活の一場面なのでしょう？ コロナ禍でマスクをしている自分の姿が現在を表わし、見事に表現されています。



福岡県立築城特別支援学校

吉田 梨花

## 「パソコンとわたし」

水彩絵の具やポスターカラー絵の具を、何層も塗り重ねました。

掛かっている雑巾や制服、ドアなどの色合いを出すために何時間もかけて着色しました。

是非、観てください。

ワー

パチパチ

おめでとう!!



ワー

おめでとう!!



パチパチ





千葉県立船橋夏見特別支援学校

池田 夢希  
「狐の居場所」

狐といえば神社などの神秘的なものを思い浮かべました。なので背景には目が惹き付けられるような不思議な模様などを描きました。また、立体感を出すために、ペンの濃さや太さなどを変えたり、ペンの種類を変えるなどの工夫もしました。

審査委員より

繊細に根気よく描かれた狐、その背景に幾何学的模様を配した、美しい白黒の世界をペンの太さや種類を変えて表現し、とても素晴らしいものになりましたね。



神奈川県  
奥 愛華

「ラムとダーリン」

家で飼っていた猫です。数年前に亡くなってしまいましたが2匹が寄り添う微笑ましい姿を思い出に描きました。輪郭線を太くしたことで存在感が出たと思います。



審査委員より

自分のペットなのではないでしょうか？ 愛らしい表情から愛おしさを感じさせます。2匹の動きのある姿・色調も素敵です。



山形県立ゆきわり養護学校  
大場 あい

「鏡の中の友達と私」

後ろにいる私のこと見えているかな？



審査委員より

鏡に映った日常をシャッターチャンスにしたところがとてもよかったと思います。鏡を通して画面構成に変化が出て、平凡な写真にならず表現できています。

愛知県豊川市立小酒井中学校2年  
鈴木 琴美 「私が赤ちゃんの時」

iPadのスイッチコントロール機能を使い、スイッチ1つだけで描きました。スイッチは空気圧スイッチを使っています。自分の赤ちゃんの頃の写真を見ながら、明るいところ、暗いところを考へて水彩のにじみで表現しました。



審査委員より

目に力強さを感じる迫力が凄い。



千葉県立船橋夏特別支援学校  
金子 元輝 「花火」

夏休みに製作した花火の絵です。花のように開いたストローで花火を表現しています。



審査委員より

華やかと美しさの表見力が素晴らしい。

長野県 上條 美香  
「車イス乗っても楽しむよ」

車イスに乗っている人と車イスに乗っていない人達が楽しく遊んでいるところを描きました。



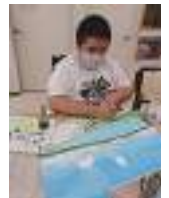
審査委員より

会社の仲間全員で選ばせていただきました。カラフルな色使いがあふれる楽しい作品で、どちらも私たちの心を動かすステキな作品でした。



愛知県 今利優  
「夏の風景」

空の雲の書き方を工夫しました。



審査委員より

会社の仲間全員で選ばせていただきました。写真かと思うほど細かく描き込まれた爽やかな風景画で、どちらも私たちの心を動かすステキな作品でした。

秋田県 加藤 海周

## 「羽ばたき、きらめき」

自由に羽ばたくペガサスと幻想的なオーロラのイメージが最初に浮かびました。それだけでは寂しいので二匹の蝶を添えて、蓮の花を咲かせました。



審査委員より

美しい色合いが目に残りました。ペガサスや蝶の表現も細部にわたり気持ちを込めて描き込んでいるのが伝わります。



鳥取県

## 森山 彩乃 「夢幻」

うつ伏せのスタイルで取り組んでいます。

山梨県立ふじざくら支援学校

## 藤江 楓 「はーと」

みんなで落ち葉遊びをしていたら、はーとの形をした落ち葉を見つけました。普段は落ち葉をよく見ることはないけど、じっくり見ると素敵なおことが見つけれらるんだなと気づきました。



審査委員より

何気なく見過ごしそうな枯葉の中にハートの形を見つけた時の感動が伝わります。枯葉の色合いもこのように写してみるととても美しいですね。



審査委員より

力強く、大胆に、しかもバランスよく独特の筆使いで生まれた「かすれ」が一段と効果的な作品に仕上げました。感動しました。



大阪府 近藤 加代子  
「四葉のクローバーとフクロウ」

私はふくろうが大好きです。ふくろうは幸せを呼ぶ鳥だからたくさん描いています。四葉のクローバーを見つけてくわえてきたら心の中が幸せになるように描きました。



審査委員より

かわいらしいフクロウが四葉のクローバーを口にした姿と、淡い色合いでまとめた作品に、作者の優しさと個性が表現され見とれてしまいました。

愛知県

柴田 恵里 「アフタヌーンティー」

アフタヌーンティーをイメージして描きました。



審査委員より

ほんわかとしたパステル調の色合いがとても美しく、雰囲気のある表現がステキです。きっと、落ち着いた「ティータイム」を過ごしているのでしょうか？

鹿児島県立鹿児島養護学校

松木田 聖香 「桜の木の下で…」

下でさつえいしたら、きれいにとれました。



審査委員より

自分の視線を下からにし、レンズに工夫を凝らして見えた新鮮な緑と光の美しさが表現されています。

千葉県立船橋夏見特別支援学校

堀込 迅馬 「迅」

自分の名前から「迅」を選んで描きました。



審査委員より

筆圧に迷わず、勢いよく書き進めた筆跡を感じさせる作品になりました。白と黒の空間をうまく使ったところにも美しさを増した要因になっています。

秋田県立秋田きらり支援学校

佐々木 真実 「さくら、いちばん!」

見本の写真から満開の桜を選び、「春」を創りました。ペタペタ、いろんなピンクで満開にしました。



審査委員より

自分の視線を下からにし、レンズに工夫を凝らして見えた新鮮な緑と光の美しさが表現されています。

東京都

羽鳥 あゆみ 「友達」

コロナ禍による新しい生活様式。変化したのは、人間関係もその1つです。お葬式や結婚式、運動会にコンサート…沢山のことを皆でルールを決めて、ルールを守って生活をしています。マスク消毒三密を避けて、いつかの未来の為に。友達は今何をしているのかな？疎遠になった友達に手紙を書いてみたつい先日。驚きの回答であり、とても喜びました。いろんな意味で成長ができていると前を向いて、暗くなる時もありますが、これからも進んでいきたいです。コロナ禍と闘うコビッドジェネレーションへ捧ぐ。



大阪府

半田 智彦 「いつかはクラウン」

昔コマースシャルのキャッチフレーズでいつかはクラウンというのを思い出しながら、私が乗りたいと思うクラウンを想像して描きました。

山梨県立あけぼの支援学校

畑野 可琳 「いろあざやかなあじさい」

いろんなカラーのところの新聞紙を丸くちぎって、あじさいの色を表現しました。よ〜く見ると新聞の文字も見えるでしょ!!



福岡県立福岡特別支援学校

原崎 悠羽果 「雲」

空のまぶしさに思わず笑顔。「パシャ!!」と声を出しました。





静岡県立中央特別支援学校

望月 由稀 「染 (せん)」

私達中学生は大人と比べ、知らない事がたくさんあると思います。しかし、様々なものに触れ、色々な事を吸収していきたいという思いからこの絵を描きました。



東京都

羽鳥 佑南 「ゆめ」

もっとじょうずに作れるようになりたい。  
(※夢はパティシエールです)



福岡県立築城特別支援学校

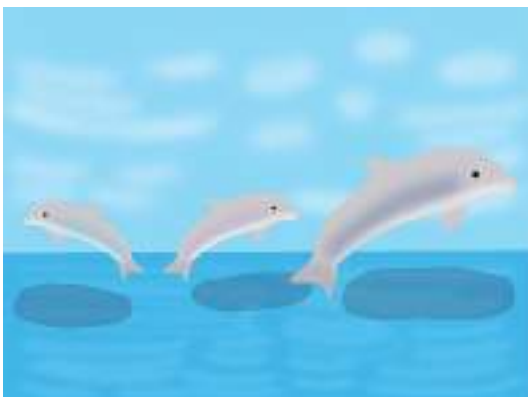
角 明香 「夏の花 ~あさがお~」

紙をちぎったり、丸めたりして、あさがおを制作しました。



広島県

藺牟田 尚澄 「月光の桜」



福井県立福井特別支援学校

上山 虎太郎

「イルカ3兄弟」

工夫したところは、イルカの影を描いたことと、イルカ3兄弟の色が少し違うところです。



愛知県

深津 聖勝

「きょうりゅう」

がんばって書きました







島根県 渡辺 智子

「私の大好きなおばあちゃん」

私のおばあちゃんはなくなっただけ、生きている時は年に3回益田の家に会いに行っていました。おばあちゃんは、いつも私のことをかわいがってくれました。描く時に、目のあたりが難しかったです。



島根県 小柴 さゆり

「橋の向こうには未来が待っているよ!!」



こんなカラフルな橋をみんなで見たい。そして手を繋いで歌いながら楽しく渡ってみたい。



秋田県立秋田きらり支援学校

松本 幸也 「バジル」

新鮮な香りを楽しんでから、先に出てきた葉の上に、次に出てきた小さな葉が重なっている様子を見て描きました。好きな色に近づくよう、気を付けて色を重ねました。



神奈川県立津久井養護学校

杉本 李実 「富士と花火」

生まれ故郷の花火大会を久しぶりにみんなと一緒に見に行きました。とても花火が大きく、下から見ると富士山より高い？ 高いのかな？



岐阜県立岐阜希望が丘特別支援学校

栞原 日菜 「やさしい光」

家族で谷汲山の華厳寺に出かけた時、桜の木に竹のボールの様なオブジェが飾ってあって、ふと見上げた時に光の反射がきれいだと思ったので、写真を撮りました。



千葉県立船橋夏見特別支援学校

久保下 結友 「あおむしくん」

ガチャガチャの容器に粘土を入れて、たくさん振って丸めました。丸い粘土をつなげて、あおむしの体を作りました。



東京都立城南特別支援学校  
畑中 将和 「ロボット」

剣、ハンマー、鉄砲を持っているロボットです。  
ストローを通した針金を曲げて、好きな形を作りました。



滋賀県立三雲養護学校  
志賀 美玲 「夜の空」

夏休みに家族でグランピングに出かけました。  
とってもきれいな空が見えました。その時のことを思い出して描きました。



東京都立八王子東特別支援学校  
小林 葵大 「うるし塗のおぼん」

あこや貝やたまごの殻を割ったものや、もみから、種等を合成うるしで貼り付け、何回も色うるしを塗、ガリガリと磨いて作りました。



愛知県豊川市立小坂井中学校  
山本 一颯 「芸術家 誕生!」



表現の爆発を赤色で描いて、  
上手く描けない時の悲しみの涙を青色で書いたら、  
芸術家（僕）が誕生しました。



全国のみなさまからご応募いただいた全315作品を全肢連ホームページにて展示中！  
惜しくも入賞を逃した作品も力作ぞろいですので、ぜひお楽しみください。

《あ〜と展特設ページURL》

<https://www.zenshiren.or.jp/publics/index/328/>

第2回あ〜と展覧会2022





岐阜県  
林町デイセンター  
「SMILE!」



林町デイセンターでは、牛乳パックを再利用し、紙すき作業を行っています。今回は、この紙すき作業で作っている和紙を使用し、ランタンを作成しました。ランタンのデザインは、利用者の方と相談しながら、模様や色使いなど、考えました。そのデザインに基づき、和紙をちぎり、のりで貼り合わせていきました。細かい作業でしたが、紙のちぎり方、糊付けの方法など、1人1人の持っている力を発揮できるように、試行錯誤しながら、工夫して作成しました。



香川県立高松養護学校  
小学4年生合同作品  
「いろとせんのかくれんぼ」

大きな紙をみんなで囲んで、好きな色や線を思い思いに重ねていきました。たくさん色が混ざり合ったり、個性のある線が重なり合ったりした迫力のあるおもしろい作品が完成しました。



千葉県立船橋夏見特別支援学校  
全76作品



# さわやかレクリエーション 事業実施報告

## 奈良県肢連

8月27日、奈良県肢連主催による「クイズで検索」なら歴史芸術文化村」が、なら歴史芸術文化村にて開催されました。

### ①実施事業内容

本人部会としてコロナ禍で外出が困難である障害者の交流を図る目的で実施。施設内4棟に関わるクイズを作成し会員たちが答えを求めながら施設内を回ることで新しい施設を見学し、奈良の文化・芸術を学習。

ビンゴゲームで交流を図りました。

### ②事業を実施して得られた成果

クイズ形式を採用したことで自分たちの目で細かく施設内を見学する意識が高まり、結果として奈良の歴史や文化を新たに認識できました。

会員や本人同士が互いに相談したり意見を交わすことでしばらく実施できなかった本人部会の交流につながりました。

ビンゴゲームではワクワク感を演出し、人と人の交流の楽しさを思い出させてくれました。

本人部会でのつながりの大切さを再認識できたので、今後いろいろな事業を計画していくことが重要だと感じました。

その一方で奈良県の関連施設として令和4年に開設されましたが、施設設備やその運営面で障害者に対する配慮に疑問を持つ箇所がいくつか見受けられました。今後、施設や県に改善提案を行い、意識改善につなげていきたい。

### ③参加者からの感想

★河野 正子さん

親子で参加しました。お昼前後は駐車場が混むからと、停める際の配慮があり助かりました。

息子のトモはクイズが大好きで「ここにヒントある?」「これかあ」「お母さんタワシあったね。ないのどれかな」楽しそうに参加していました。

超難問クイズは、受付のお姉さんに尋ねないと正解が出てこないのです。



コンシェルジュカウンターで相談中



まってー！  
答え教えてー

ここはトモのコミュニケーション炸裂で「この答えは?」とストレートに聞いて「えーっ、答えは教えるの駄目じゃないかな」とやりとりを楽しんでいました。

また、施設に関するクイズを自作して検索していることに感動された様子に前事務局さんは素晴らしいなあとお子で心ときめき、トモにいたっては「オレも奈良まほろばソムリエになりたいな」と呟いていました。



★山本 陽祐さん

ひさしぶりに本人部会に参加してクイズは最初とても簡単で楽勝だと思っていたけど中にはとても難しい問題もありました。

学生の時にはクイズラリーをしたことがありましたが、卒業してからは体験することがなかったので懐かしくも思いました。結果、全問正解!!

ビンゴゲームではなかなか数字が揃わず母が先にビンゴとなり景品のキーワードは僕が「あまい」を選び、なんと一番高価な果物のセットでした。続いて僕もビンゴ!!となり、景品のキーワードを選びました。僕にはあんまり分かりませんが二番目に高価な母が好きな雁が音のお茶をゲットしました。ビンゴの順位は下だったけれど大逆転した気分でした。仲間や友達とこのように集まれるのはやはりとても楽しいです。

## 熊本県肢連

12月4日(日)、熊本県肢連主催による「eスポーツ体験会」が生活介護支援センターあゆみにて開催されました。

### ①実施事業内容

昨今よくテレビなどで紹介されるeスポーツの体験会を行いました。「株式会社ハッピーブレイン」というeスポーツの推進を行っている会社にお問い合わせし、会場に機材一式を設営いただきました。

### ②事業を実施して得られた成果

日頃は表情が乏しく、あまり反応の見られないようなお子さんでもゲームの好き嫌いや、勝ち負けで喜んだり悔しがるなど、さまざまな表情を見せてくれました。また、障がい者用に作られたタッチセンサーや大きなスイッチを触ったり叩いたりすることにより日頃使わない身体の動きが出ていたように感じました。

さらに重度障害があっても楽しめるゲームのコンテンツなので高齢になった保護者でも楽しめて親子で一緒に対戦したり当事者同士で対戦したりと良いコミュニケーションの機会になりました。

### ③参加者からの感想

★岡本 亜矢子さん  
簡単に操作できるゲームだったので親子で楽しめました。頭も活性化してリフレッシュできました。

★塚原 真佐美さん  
テレビで紹介していたのでeスポーツ(コンピューターゲーム)は知っていましたが対戦式とは知らず、競技してみると対戦相手がいると盛り上がります。頭の衰えを感じました。

子ども、障がい者、高齢者はなかなかコンピューターゲームに触れること

がないので良い体験になりました。

★河端 尚美さん  
2年ぶりにさわやかレクリエーションが開催できて良かったです。

eスポーツはみんな初めてでしたが簡単なボタン操作で楽しく体験できました。

幅広い年齢で楽しむことができ、親子対決やグループ対決で盛り上がり親子でリフレッシュできました。子ども達の嬉しそうな表情がみられて実施して良かったです。



ボタンが大きいから操作しやすい



操作方法のレクチャー



いざ、対戦!! 真剣勝負!!



2人とも頑張れ~!!

## 大阪府肢連

9月8日(木)、岸和田市父母の会主催による「障害のある人が使える制度や成年後見人制度についての講演会」が岸和田市総合福祉センターにて開催されました。

### ①実施事業内容

相談室ぼどる(ぼどる行政書士事務所)代表 原昌平氏に講演を依頼。

まず冒頭に、国は障害者の家族に努力を押し付けすぎ、もつと国が責任を持たなくてはならないと言われ、心がすつと軽くなった気がしました。

大切なことは①制度をフル活用する②将来への備えを考える③信頼できる団体とつながる、という三点を大切にしながら家族が責任を負うという考え方をやめることが大切だということです。

私たち家族は「障害児をケアするのは親の責任です」と長いあいだ医師や行政、教師や福祉職員などに言われてきました。そのように刷り込まれ続け、必要な福祉機器さえ申請をためらったり、人に頼むことをためらったりしてきました。自分の時間を作るために子どもを人に託すのには抵抗があるという人もいます。このような考えをやめ、頑張らない暮らしをしようと制度をも

つと活用しようと思いました。また、後見人制度は現在非常に使いづらく、近く改訂されると聞きました。また、お金にまつわる話や税金や年金の話も知らないことも多く勉強しないと損をするのだと思いました。

最後に、孤立せず人と人のつながりを大切にすることが一番大切だと話されました。

### 相談室ぼどる

(ぼどる行政書士事務所)

代表 原 昌平氏

読売新聞社に40年近く勤務し、その後、困りごとのある人の相談のため「相談室ぼどる」を開設

### ②事業を実施して得られた成果

一般の参加者には福祉事業所を始めた人やヘルパー、手話通訳をされている人など、様々な方が参加されました。日頃疑問に思っている専門家に質問するのはなかなか難しいので、専門家の知見に触れ、知識を深めることができてよかったです。また、会員など障害者家族にとってもお金の年金、税金のことなどあまり考えていなかったことなどを考えるきっかけになったと思います。

### ③参加者からの感想

今回の講演会、本当に色々勉強させていただきました。年金、生活介護、福祉サービスの利用、将来に備えるための保険、相続、成年後見等について幅広く、それでいてわかりやすく詳しくお話しいただきました。

障害者扶養共済、障害者を受け取りにした生命保険のようなものだったので、初めて聞いた共済保険でした。また、成年後見制度(現行では)これほど使いくいものとは思いませんでした。息子に成年後見人と思っていただけに本当に驚きました。ですが、子どもが家族が安心して暮らせるために本当に色々教えていただきました。

1時間強で、お金を確保する、将来に備える、法的な手立て、権利を守る、信頼できる人や組織を見つける、つながる、など。とても確にお話しいただきました。

障害者年金は所得とみなされないこと。また、様々な給付制度が利用できること。相続税について。成年後見制度について等々。それぞれの状況にあわせて時々ソーシャルワーカーさんや信頼できる方を頼りにして仲間

と「がんばらない」で前を向いていきたいなあと思いました。

法律にも福祉にも詳しく、心のある専門家の先生と出逢えて大変有り難いです。仲間とつながる、権利尊厳を守ろうの心が続けていきたいです。これからもどうぞよろしく願います。

子どもが30歳、私は60歳になり、自分がいなくなったらどうなるのかをリアルに考えるようになってきました。今日は難しい話もありましたが、人とのつながりが大事なことで、孤立しないこと、相談できる人を見つける。大事なキーワードが聞けました。

終わりに「がんばらないぞ!!」ってみんなで拳をあげました。いつも知らず知らず頑張りすぎる障害のある子を持つ母たちです。家族依存を脱却すること、不具合なことは訴えて変えていこうと教えていただき、元気が出ました。ありがとうございます。



# 2022年度 さわやか Recreation

さわやかレクリエーションは1981年に「ふれあいの輪を広げるキャンペーン」の一環事業として開始、1984年7月より助成対象事業となりました。

現在は、全国のコカ・コーラシステムから支援をいただき、療育事業として助成されています。

今年度も「地域共生」「地域連携」への推進を目標とした事業に対して助成を行いました。

## 【申請内容】

「地域共生、地域連携 活動支援」

- ・スポーツや芸術活動への参画
- ・地域住民と考える様々な災害への備え

「レジャー活動支援助成事業」

親睦、レクリエーション、その他

今号では2022年度に実施した77事業について紹介します。

詳しくは、全肢連ホームページ <http://www.zenshiren.or.jp>



**大阪府 Z-03 60名**

事業名：ポッチャ大会

開催日：2022年6月11日（土）

会場：箕面市立障害者福祉センター ささゆり園

4チーム対抗のスクエアポッチャを行いました。20家族が参加し、大学生のボランティアたちと一緒にコミュニケーションを取りながら熱戦を繰り広げ、楽しい一日を過ごしていただきました。



**神奈川県 Z-02 13名**

事業名：日帰りバス旅行 サクランボ狩り

開催日：2022年6月12日（日）

会場：山梨県甲州市 雨敬園

対面活動の事業実施は3年ぶり。久しぶりの開催で、待ち望んでいた会員たちからは喜びの声が上がりました。移動の車内ではコロナ対策をしながら、サクランボ狩りへの期待でみんなわくわくした様子でした。



**千葉県 Z-01 24名**

事業名：生きて避難所にたどりつこう

開催日：2022年11月23日（水）

会場：にじと風福祉会

グループをつくり、リーダー・サブリーダーを選出。リーダー達は自ら率先して行動を起こしてくれ、誘導もスムーズにできました。防災食を食べたりハザードマップを確認するなど、命を守る方法を再認識できました。



**京都府 Z-06 21名**

事業名：京都市との懇談会

開催日：2022年6月21日（火）

会場：京都テルサ 東館3階 D会議室

市担当者にとっては当事者・家族の生の声を聞くこととなり、会としては市側も様々な努力をしていることがうかがい知れ、双方にとって貴重な機会となりました。



**東京都 Z-05 25名**

事業名：心とからだのリフレッシュ  
「音楽療法」

開催日：2022年6月18日（土）

会場：北沢区民会館別館 梅丘パークホール

音楽講師のピアノと歌に合わせて、子どもたちも楽器を手にして演奏を楽しみました。参加者にリーフレットを配布するなど、父母の会の活動を知っていただく機会にもなりました。



**岩手県 Z-04 41名**

事業名：さわやかレクリエーション  
レジャー活動・余暇活動

開催日：2022年6月15日（水）

会場：岩手県労働身体障がい者体育館  
スポーツ指導員の指導のもと、卓球バレーとポッチャを楽しみました。参加者たちの笑顔が見られ、「楽しかった」という声を聞くことができ、今後も継続して開催したいと思いました。



**広島県 Z-09 18名**

事業名：1日帰り旅行  
開催日：2022年6月26日（日）  
会場：香川県四国水族館、うちの港ミュージアム（丸亀市港町）

3年ぶりの実施でした。久しぶりの行事に会話も弾み、障害のある子たちにも楽しく過ごしてもらえたので、来年も続けて実施していきたいです。



**愛知県 Z-08 71名**

事業名：オンライン運動会  
開催日：2022年8月21日（日）  
会場：一宮市ボウリングクラブ

事前に撮影したチャレンジ動画を投稿していただく形で開催しました。当日はZOOMで繋がり、お互いの顔や競技をする画面を見て楽しく過ごすことができました。



**岐阜県 Z-07 42名**

事業名：障がい児者の社会見学（メロン狩り）  
開催日：2022年6月26日（日）  
会場：蒲郡オレンジパーク（メロン狩り）

3年ぶりにお会いする方もおり、家族同士でふれあうことができました。コロナ禍ではありますが多くの方に参加いただき、楽しい一日になりました。



**石川県 Z-12 20名**

事業名：本人部会・ボウリングを楽しむ！  
開催日：2022年7月17日（日）  
会場：金沢コロナワールド 2階キャットボウル金沢店

コロナ禍で外出の機会も減った中、久しぶりのボウリングはストレス発散につながり、笑顔の絶えない一日となりました。今回は中学1年生の女子がボランティアとして参加し、障害の有無に関係なく接していました。今後このように一般の参加やふれあいの場を工夫していきたいです。



**奈良県 Z-11 11名**

事業名：クイズで探索 ～なら歴史芸術文化村～  
開催日：2022年8月27日（土）  
会場：なら歴史芸術文化村 各展示棟およびセミナールームC

クイズを解きながら奈良の歴史や文化への認識を新たにすることができ、また会員や本人同士が相談したり意見を交わしたりすることで、しばらく実施できていなかった本人部会の交流にもなりました。



**大阪府 Z-10 65名**

事業名：親・家族交流会  
開催日：2022年7月5日（火）  
会場：アートホテル大阪ベイタワー スカイビューフェ51

年に一度、府内17支部が集まる交流会は、普段会うことのない会員同士が交流できる数少ない機会です。障害のある子との行動が体力的にしんどくなってきた会員の方々にも気軽にご参加いただけるので、レスパイトの場としても喜ばれています。



**神奈川県 Z-16 32名**

事業名：さわやか福祉研修会  
開催日：2023年2月11日（土）  
会場：ZOOM研修（個人参加・グループ参加）

テーマは「『きょうだい』への理解と支援」。障害児者の兄弟姉妹であるヤングケアラーや親亡き後の問題などが発生しないよう、行政に要望・提言していくことが必要と改めて感じました。



**鳥取県 Z-14 25名**

事業名：支え合う仲間と自然体験活動  
開催日：2022年7月31日（日）  
会場：遊覧船・鳥取砂丘・ブルーベリー狩り

コロナ対策のため小規模での開催となりました。遊覧船には子供たちだけで乗りましたが、みんな顔なじみなので安心し、家族とはできない体験を楽しんでいました。砂の美術館なども巡りましたが、移動時に助け合うなど仲間同士だからこそその姿も多く見られ嬉しく思いました。



**愛知県 Z-13 21名**

事業名：野外療育キャンプ  
開催日：2022年7月24日（土）  
会場：岐阜かかみがはら宇宙航空博物館、犬山城 城下町

午前中は宇宙航空博物館を見学。見るだけでなく体験できるコンテンツもあり、宇宙旅行の実体験にはみんなが夢を大きく膨らませました。午後からは犬山城下の散策。仲間同士お互いに助け合うなどしながら楽しい時間を過ごしていただきました。





**神奈川県 Z-19 204名**

事業名：第7回 関東さわやかポッチャ大会  
開催日：2022年8月20日(土)～21日(日)  
会場：障害者スポーツ文化センター  
横浜アリーナ

今回も障害のある人と無い人でチームを作り対戦するユニバーサルスタイルで開催しました。また今年には新たな取り組みとして「普及の部」を設け、セルフフリースタイルの大会も実施しました。BGMを流すなどの取り組みも参加者からは大変好評でした。



**和歌山県 Z-18 248名**

事業名：2022年度和歌山県障害児者親子のつどい  
開催日：2023年1月13日(金)～14日(土)  
会場：ホテル&リゾート和歌山みなべ

3年ぶり47回目の開催となった今回は、248名の障害児者と家族が集いました。感染対策のため短時間ではありましたが、音楽療法やパフォーマンス、温泉、バイキングなど盛りだくさんの内容で心身ともにリフレッシュすることができました。



**沖縄県 Z-17 16名**

事業名：ランチ交流会  
開催日：2022年11月17日(木)  
会場：彦本店

親だけのゆったりとした時間を…と企画したランチ会。3年ぶりの方の参加もあり、美味しい食事とともに、みんなの近況報告や今後の会の在り方を話し合うなど、楽しく有意義な時間を過ごすことができました。



**愛媛県 Z-23 26名**

事業名：命を守る知識と実演  
開催日：2023年2月5日(日)  
会場：松山市総合福祉センター

南海トラフ巨大地震を見据え、「命を守る」最低限の行動に絞った研修会を実施。5年前の西日本豪雨で被害を受けた宇和島・八幡浜の会員からも評価をいただき、実践に即した研修を行うことができました。



**三重県 Z-22 19名**

事業名：日帰りバス旅行による交流会  
開催日：2022年11月20日(日)  
会場：南知多ビーチランド、魚太郎本店

コロナの影響で参加者は少なくなりましたが、ボランティアの協力もあり、昨年に続き開催できました。小動物とふれあったり、広い場所でゆったりとご馳走を食べたりと、参加者同士の交流を深めながら楽しいひと時を過ごすことができました。



**大阪府 Z-20 13名**

事業名：障害のある人が使える制度や成年後見人制度についての講演会  
開催日：2022年9月8日(木)  
会場：岸和田市立総合福祉センター

行政書士資格を持つ専門家による講演を行いました。参加者の中には福祉事業所の運営者やヘルパーなど様々な方がおり、「専門家の知見に触れ知識を深めることができた」などの声をいただきました。会員のみなさんにとっても、年金・税金のことなどについて考えるきっかけとなったようです。



**茨城県 Z-26 26名**

事業名：令和4年度東海村心身障がい児者親の会「ふれあい事業」  
開催日：2022年10月15日(土)  
会場：アクアマリンふくしま

3年ぶりの開催でした。「アクアマリンふくしま」「スパリゾートハワイアンズ」、トマト専門のテーマパーク「ワンダーファーム」を一日で満喫しました。新しい・楽しい体験をすることができ、みんなとても満足した様子でした。



**大阪府 Z-25 28名**

事業名：お楽しみ企画 日帰りバスレクリエーション  
開催日：2022年9月30日(金)  
会場：神戸ポートミュージアム「アトア」～萬寿殿

オープンしたばかりの施設ということもあり、想像以上の方々が参加されました。参加者からは「楽しみだった」「いつもありがとう」「次も楽しみにしている」とたくさんのうれしいお声をいただきました。



**宮崎県 Z-24 18名**

事業名：親睦会 2022  
開催日：2022年10月23日(日)  
会場：高千穂牧場

当初の予定を変更し現地集合・解散で実施。牧場側や一般の方々の配慮にも助けられ、みんなが笑顔で一日を過ごせました。コロナの影響で保護者同士の関わりも少ない中、会員や家族がみんなと一緒に様々な経験をし、情報を共有する機会となり、有意義な親睦会でした。



**岡山県 Z-32 105名**

事業名：50周年記念式典  
開催日：2022年10月2日（日）  
会場：ライフパーク倉敷

50年の歩みの中、これまで尽力されてきた方々のご苦勞を知ることができ、改めて感謝する場となりました。プロ歌手によるコンサートを実施したことでより多くの若い世代の会員・家族の参加もあり、貴重な外出の機会と交流の場を提供できました。



**岡山県 Z-31 18名**

事業名：目指せ！パラリンピック！  
ポッチャ大会  
開催日：2022年10月8日（土）  
会場：岡山ふれあいセンター（小ホール）

みんなの要望を受けての初開催。くじ引きで家族以外の方とペアを組み、トーナメント戦を行いました。ポッチャの魅力、チャレンジすることの大切さを感じてもらうことができ、また保護者たちにとってはリフレッシュの機会にもなり、また開催してほしいという声が上がりました。



**奈良県 Z-30 42名**

事業名：音楽を楽しむ会  
～はもりペココンサート～  
開催日：2022年10月1日（土）  
会場：いかるがホール 小ホール

多くの会員が久しぶりの対面となり、交流を深めました。きれいなハーモニーと懐かしい童謡を聴くことで心が癒され、閉鎖的な日常から気持ちを切り替えるきっかけとなり、ゆとりが得られたと思います。



**愛知県 Z-35 63名**

事業名：ホースセラピー体験会  
開催日：2022年10月9日（日）  
会場：ピッコロファーム

普段なかなか経験する機会のない乗馬を子供たちに楽しんでもらうことができ、本人だけでなく親や周りの人にも素晴らしい笑顔と有意義な時間を過ごしてもらえました。



**石川県 Z-34 26名**

事業名：新・石川県立図書館を歩く！  
開催日：2022年10月30日（日）  
会場：石川県立図書館

7月にオープンした県立図書館は、話せる開放的なスペースや座席も多く、建築物としても楽しめる場です。家族で図書館を利用する機会がなかなかない方も多く、みなさん普段とは違うゆったりと充実した時間を過ごせた様子でした。



**香川県 Z-33 33名**

事業名：おうちde旅気分  
（オンラインバスツアー）  
開催日：2022年10月2日（日）  
会場：参加者自宅or事業所

世の中にリモート環境は急速に整ってきていますが、苦手意識でうまく使えない方もおり、利用の足掛かりになればと企画。ツアー前に特産品などが届き、自宅にいながらみんなで沖縄を体験することができました。



**宮城県 Z-39 22名**

事業名：ひと足早いクリスマス会  
開催日：2022年11月13日（日）  
会場：宮城県障害者福祉センター

通所施設利用者が多いのですが、レクリエーションがほぼ無く、この会を楽しみにしてくれていたそうです。サンタさんとの写真も喜んで応じてくれ、おおいに盛り上がりました。



**神奈川県 Z-37 33名**

事業名：会員交流『マザー牧場』  
日帰りバス旅行  
開催日：2022年10月2日（日）  
会場：マザー牧場

企画から3年目で実施できました。コロナ禍であることを考慮し、食事の際には園内飲食店を利用せず、自然の中でそれぞれに昼食を楽しみました。久しぶりの対面活動を待ち望んでいた方が多く、今後もコロナ対策は講じながら多くの方に参加していただけるよう努めます。



**福岡県 Z-36 98名**

事業名：ミュージックフェスタ  
開催日：2022年10月15日（土）  
会場：NPO法人ばでい 駐車場

周辺地域の理解もあり、秋空の下、5団体による生演奏を楽しみました。コロナ禍で外出や直接会う機会が減っていた中、みんなで楽しむことができた貴重な時間となりました。



**大阪府 Z-43 13名**

事業名：さわやかレクリエーション事業  
開催日：2022年10月26日（水）  
会場：大阪城公園、大阪中之島美術館  
大阪城の遊覧バスやホテルでのランチバイキングなど、仲間たちと一緒にだからこその楽しい一日を過ごすことができました。中之島美術館はまだ新しく初めて訪れた方も多く、みんなそれぞれの感性に刺激を受けたようでした。



**東京都 Z-42 一名**

事業名：第9回 障害当事者と共に考える  
地域防災のすずめ  
開催日：2022年10月24日（月）  
会場：台東区 生涯学習センター 301会議室  
台東区の担当者による講演では、首都直下地震が起きた場合に地域がどうなるかなど身近な話に引き付けられました。災害について、「情報を取得し、対策を考え、準備する。このことを忘れずに早めの行動を実行する。」という言葉が肝に銘じたいと思いました。



**福島県 Z-40 29名**

事業名：地域住民とのレクリエーション  
開催日：2022年11月5日（土）  
会場：須賀川市 市民スポーツ会館  
障がい児が毎年楽しみにしている交流事業です。赤十字奉仕団や地域住民のご協力もいただき、参加者達は広い体育館で元気いっぱい楽しそうに、且つ真剣にゲームに取り組みました。



**熊本県 Z-47 29名**

事業名：eスポーツ体験会  
開催日：2022年12月4日（日）  
会場：生活介護支援センターあゆみ内  
日頃は表情の乏しい子も、喜んだり悔しがったりと様々な表情を見せてくれました。障がい者用のタッチセンサーなどを使い、親子や当事者同士で対戦するなど良いコミュニケーションの機会となりました。



**奈良県 Z-46 42名**

事業名：淡路ワールドパーク ONOKORO  
社会見学事業  
開催日：2022年11月19日（土）  
会場：淡路ワールドパーク ONOKORO  
コロナの影響で3年越しの実施となりました。リフト付きのバスで移動し、温暖な淡路島で海やミニチュアワールド、豪華な昼食を楽しめたことで、みなさんリフレッシュできた様子でした。



**愛知県 Z-45 165名**

事業名：わいわいカーニバル  
～かくちでフェスティバル～  
開催日：2022年10月29日（土）  
会場：岡崎中央総合公園武道館  
ここ2年と同じように現地やサテライト会場、各自宅からオンラインで参加して楽しみました。コカ・コーラ社から多数の景品を提供していただき、おおいに盛り上がりしました。



**東京都 Z-50 204名**

事業名：障害の子を介護する親などの実態調査  
開催日：2022年4月19日（火）～9月14日（水）  
会場：杉並区立障害者福祉会館 ほか  
会員に限らず区内の肢体不自由児者を対象に調査し、114件の回答を得た。まとめた報告書は会員等のほか行政、区・都議会関係者にも送付。高齢の親子では体力的なこと、若い親たちは就労の問題など必要とする事項がはっきりと数字で出ているため、行政に対する要望に於いておおいに活用できるデータとなりました。



**島根県 Z-49 19名**

事業名：会員、家族、地域との交流事業  
（ポッチャ競技）  
開催日：2022年11月13日（日）  
会場：いきいきプラザ島根（体育館）  
障害の重軽度を問わず楽しめるポッチャを、指導員に説明してもらい体験しました。初めて体験した参加者も多かったですが、笑顔があふれる一日になりました。



**秋田県 Z-48 30名**

事業名：スポーツの秋、ポッチャに挑戦！  
開催日：2022年11月5日（土）  
会場：秋田県社会福祉会館 体育館  
および会議室A  
コロナ禍のため3年ぶりの開催でした。ポッチャ初体験の方がほとんどでしたが、ゲームを重ねるごとにナイスプレイが続出し、熱を帯びる展開となりました。工夫次第で誰でも楽しめるゲームであることを実体験でき、ほかの障害者団体との交流に広がっていただけたと思います。



**愛知県 Z-54 55名**

事業名：東三ブロック療育キャンプ  
(映画上映会及び交流ランチ)

開催日：2022年11月20日(日)

会場：ホテルシーパレスリゾート

上映会は配信も行ったことで、コロナ療養中の方にも鑑賞していただきました。ホテルが特別支援学校の修学旅行を受け入れた経験を持っており、形態食にも対応してくれ、親御さんからもリフレッシュできたと好評でした。



**石川県 Z-52 22名**

事業名：ひとみきらきら ころほかぼか  
絵本教室

開催日：2022年11月19日(土)

会場：石川県立いしかわ特別支援学校  
1階 プレイルーム

今回は絵本とピアノ演奏と共に童謡歌手とのコラボレーションもあり、重度の子ども達とその家族にも楽しんでいただきました。特別支援学校を会場とすることで、本会活動への理解・協力を深める機会ともなっています。



**神奈川県 Z-51 26名**

事業名：「秋のレクリエーション」日帰り  
バスツアー

開催日：2022年11月19日(土)

会場：小田原から都内各所

初参加となった新入会員のご家族もすぐに馴染まれ、「来年も参加したい」という声も多々上がりました。コロナ禍で外出の機会が少ない重度心身障害児者とその家族が、会員相互の親睦を深めるよい機会となりました。



**神奈川県 Z-57 46名**

事業名：みかん狩り

開催日：2022年11月26日(土)

会場：竜和園

今回は学校に通う子とご家族の参加が大半で、会の若返りを感じた日でした。天候不良ではありましたが無事に開催でき、難しい病気のお子さんもととも明るく参加してくれたことがいちばんの成果だと思いました。



**大阪府 Z-56 10名**

事業名：冬季レクリエーション

開催日：2022年11月25日(金)

会場：大江戸温泉物語 箕面観光ホテル

ホテルへの道中は快晴で紅葉も真っ盛り。ホテル側の配慮でランチバイキングの時間をずらしていただくなど、ゆっくり料理や入浴、散策を楽しむことができ、充実した時間となりました。



**沖縄県 Z-55 26名**

事業名：イルミネーション見学：クリスマス  
ファンタジー

開催日：2023年1月7日(土)

会場：沖縄こどもの国

晴天の下、寒さ対策を万全にした子どもたちは動物園や出店、サンタクロースとのツーショット撮影などを満喫しました。暗くなってきたイルミネーションは幻想的な世界を作り出し、夜空の月も眺めながら参加者はそれぞれに久しぶりの外出を楽しんでいました。



**徳島県 Z-61 50名**

事業名：障がい者の働き方、未来のカタチ  
を考える

開催日：2022年12月3日(土)

会場：アスティとくしま

バリフリBOX∞内の特別講演。講師からは海外と日本の福祉のとらえ方の違いが紹介され、障がい者の社会活動を、必要な時にはそこに誰かが支援する当たり前の体制が存在することがインクルーシブ社会につながる重要なことだと改めて確認する機会となりました。



**山形県 Z-60 45名**

事業名：クリスマスコンサート

開催日：2022年12月3日(土)

会場：山形市総合福祉センター

ボランティアによる演奏に合わせ、一緒に歌ったり踊ったりと楽しい時間を過ごしました。障がい児者もご家族も、みんなが久しぶりに会える機会とあって笑顔でいっぱいのお会となりました。



**広島県 Z-59 20名**

事業名：訓練会と新春豆まき

開催日：2023年1月28日(土)

会場：広島市心身障害者福祉センター

積雪のため参加者は減ってしまいましたが、講師の先生方・広島大の学生さんたちに協力いただき実施できました。豆まきのように楽しいイベントが待っていると思うと、厳しい訓練もがんばれました。

**北海道 Z-64 100名**

事業名：クリスマス会 DVD鑑賞会

開催日：2022年12月10日（土）

会場：札幌市身体障害者福祉センター  
2階体育館

3年ぶりに、コロナに配慮して開催することができました。感染対策のため恒例の札幌新川高の吹奏楽部演奏はDVDでの出演となりましたが、海外でも活躍する「トイシアター」による生パフォーマンスにみんな釘付けでした。

**徳島県 Z-63**

YouTube動画視聴数3日110回/4日70回

事業名：YouTubeチャンネルの活用

開催日：2022年12月3日（土）～2023年1月31日（火）

会場：アスティとくしま

12月に開催した「パブリックBOX∞」を配信しました。地元大学生と連携した「ショート動画コンテスト」や音楽サークルの演奏の配信も企画しており、オンラインの活用はリアルな体験とともに情報を補填する役割や、新たな楽しみや繋がりも作れるコンテンツとして今後も活用していきます。

**徳島県 Z-62****50名**

事業名：パリアカフェで、働く楽しさ見つけよう

開催日：2022年12月3日（土）～4日（日）

会場：アスティとくしま

7回目を迎えた「パブリックBOX∞」。農福連携で作った野菜を使ったキッチンカーでは、障がいのある子どもたちが店員として活躍してくれました。民間と福祉を繋ぐ場として、障がいのある子どもたちのできることを工夫し取り入れながら今後も継続していきます。

**栃木県 Z-67****59名**

事業名：お楽しみ会

開催日：2022年12月10日（土）

会場：宇都宮市 サンアビリティーズ

スローエアロビック体操やゲーム・クイズを楽しんだり、ゴスペルの迫力に驚きながらも歌に合わせて手をたたいたり、友達・仲間同士で同じものを見て、同じ楽しさや喜びを共有することができて良かったです。

**京都府 Z-66****41名**事業名：京都市父母の会「じゅらく」  
クリスマス会

開催日：2022年12月5日（月）

会場：京都ブライトンホテル

今回はホテルを会場に、3年ぶりにご家族と来賓を招いての開催となりました。参加者同士の久しぶりの交流やゲストの生演奏など、コロナ禍において多くのイベントが中止となる中でも無事に開催でき、参加者のみなさんにも楽しんでいただけました。

**長野県 Z-65****34名**

事業名：人形劇「やまんば」とひな人形制作

開催日：2023年1月22日（日）

会場：松本市総合社会福祉センター

若い会員さんに多く参加していただきたいと思い、子どもも大人も楽しめる会を開催しました。会場などに事前にポスターを掲示し広報も積極的に行ったことで、ボランティアとして参加してくれる方もいらっしゃいました。

**茨城県 Z-70****119名**

事業名：クリスマス会

開催日：2022年12月11日（日）

会場：境町社会福祉会館

毎年「来年も…」と期待される人気イベントで、コロナに配慮しつつ今年も無事に開催できました。小さな町ではありますが会員は増え続けており、地域に根差して町の皆さんと連携し、協力いただきながら楽しい街づくりを皆で進めていくためのアピールの場ともなっています。

**北海道 Z-69****179名**

事業名：クリスマス会

開催日：2022年12月18日（日）

会場：旭川障害者福祉センター（おびつた）  
体育館

コロナに配慮し全員集合での開会式等はせず、ブースを多く作り、ゲームなどにチャレンジすると参加賞をもらえるようにしました。子供も大人も笑顔で笑い声の絶えない楽しいクリスマス会が開催できました。

**愛知県 Z-68****73名**

事業名：東三河難病ネットクリスマス会

開催日：2022年12月10日（土）

会場：豊橋市障害者福祉会館さくらピア

コロナ禍に配慮し例年通りとはいきませんでした。少しでも子どもたちの笑顔を見たいと思い、感染対策を施しながら開催しました。プレゼントを外国人サンタから受け取り、子どもたちはここに。ボランティアの方々にもご協力いただき、コンパクトながら楽しい会となりました。



**愛知県 Z-73 20名**

事業名：クリスマスコンサート  
開催日：2022年12月4日（日）  
会場：小牧市社会福祉協議会ふれあいセンター

コロナ禍であることを考慮し会員限定での開催となりましたが、みなさん楽しんでいただくことができました。コロナが終息に向かえば、特別支援校生や小牧市在住の方々にも広く参加していただきたいと思ひます。



**愛知県 Z-72 62名**

事業名：刈谷市肢体不自由児・者父母の会クリスマス会  
開催日：2022年12月17日（土）  
会場：刈谷市心身障害者福祉会館 体育館

ボランティアグループ「ひまわり娘」による歌や演奏を楽しみにしている方が多く、コロナに配慮しながら実施。リズム遊びなどのアトラクションで盛り上げることもでき、参加者の満足度も非常に高いものとなりました。



**石川県 Z-71 16名**

事業名：から一ずのクリスマス交流会  
開催日：2022年12月11日（日）  
会場：ホテル日航金沢 中国料理 桃李

コロナを懸念し少数での開催となりましたが、障がい者本人・両親・兄弟達が久しぶりに集い、再会を喜び合いました。会の行事への参加者が減少する中でも、このようにコミュニケーションをとり、日頃の不安や将来について気軽に相談し合える場を今後も大切にしていきたいです。



**愛知県 Z-76 301名**

事業名：東三ブロック合同クリスマス会  
開催日：2022年12月18日（日）  
会場：豊橋総合福祉センター「あいつピア」

開催は3年ぶり。午前中は子供向けの読み聞かせ、午後の部は行政などからの来賓も迎え、豊橋ユースオーケストラによるクリスマスコンサートという2部構成で楽しんでいただきました。



**茨城県 Z-75 6名**

事業名：屋外活動及び会食懇親会体験事業  
開催日：2022年11月13日（日）  
会場：牛久大仏、かつ太郎

晴天に恵まれ、牛久大仏では胎内の見学と併せ園内の池や庭の散策も楽しみました。障がいのある子との食事は、どうしてもお手軽なファミレスになりがちですが、三つを避けられる予約席で美味しい食事を堪能できました。



**山口県 Z-74 40名**

事業名：クリスマス会（会員交流会）  
開催日：2022年12月17日（土）  
会場：長門市物産観光センター

毎年恒例の会で、コロナに配慮し会食は行いませんでしたが、一人ひとり個性あふれるツリーを作りました。初参加の会員さんもみんなと会話が弾み終始笑顔で、「とても楽しかった。また参加したい」とうれしい言葉を聞くことができました。



**島根県 Z-79 155名**

事業名：会員、家族、地域、医療従事者との交流事業（クリスマス会）  
開催日：2022年12月23日（金）  
会場：東部島根医療福祉センター

コロナ禍で面会・外出など制限のある中でクリスマスの雰囲気を感じ、楽しい時間を過ごしてもらうことができました。入所利用者とスタッフ（職員）との交流を深めるよい機会にもなりました。



**宮崎県 Z-78 22名**

事業名：第10回障がい児・者父母の会オリーブクリスマス会  
開催日：2022年12月18日（日）  
会場：日南市都市農村交流センター

この会は会員のみならずボランティアさん方も楽しみにしてくれており、当事者やその保護者が一堂に会して時間や思いを共有することの重要性を改めて感じることができました。支援者の方々にもその瞬間を共有し思いを感じ取っていただくのにとってもいい機会となっており、今後も継続していきたいと思ひます。



**愛知県 Z-77 170名**

事業名：クリスマス会  
開催日：2022年12月5日（月）～20（火）  
会場：一宮市全域

コロナの影響で直前に内容が変更となりましたが、地区役員さんのご理解・ご協力のおかげで無事実施できました。この活動を通じて仲間同士の絆、また協力いただいた他団体との関係もより強固なものになったと感じています。



**石川県 Z-82 16名**

事業名：研修会 きらきら活きる！  
開催日：2023年1月24日（火）  
会場：金沢市教育プラザ富樫 1号館121・122 研修室

全肢連の地域指導者育成セミナーで取り上げられた「シーティング」に焦点を合わせ、セミナーの報告を兼ねて研修を深めました。「我が子の状態について母親としてもっと気を付けたい」などの声が上がりました。



**大阪府 Z-81 19名**

事業名：堺市父母の会「社会参加交流事業」  
開催日：2022年7月15日（金）  
会場：水間寺と泉佐野漁港青空市場見学

親も高齢になり、障害のある子どもと一緒にだと行き先や行動も限られますが、今回は親たちだけの事業。食事や買い物もゆっくりでき、楽しい一日を過ごせておおいにリフレッシュできたと好評でした。



**北海道 Z-80 26名**

事業名：合同誕生日会  
開催日：2023年1月24日（火）  
会場：障がい者支援センターめいぶる

コロナ対策のため、めいぶるでの開催となった年に一度の合同誕生日会。ピアノとエレクトーンの生演奏を聴きながら昼食を楽しんだ後は、ゲームやペットボーリングで体を動かし、職員による人形劇を鑑賞。最後はハッピーバースデーの歌とケーキでにぎやかに締めくくりました。



**奈良県 Z-85 6名**

事業名：パソコン講習会事業  
開催日：2023年1月31日（火）  
会場：奈良県社会福祉総合センター 研修室

迷惑メールの見分け方や受信時の対応など、安全なネット利用やLINEの便利機能などについて学びました。会員との連絡網の再構築や対外的なネット発信にも利用できそうです。



**長野県 Z-84 22名**

事業名：いちご狩りと交流会  
開催日：2023年1月29日（日）  
会場：長野ベリーファーム、長野県障がい福祉センター サンアップル

コロナの影響で当日参加者が減ってしまいましたが、普段関わりの少ない支部の交流の場として良い機会となりました。久々の外出、しかもいちご狩りで、楽しく美味しいひと時を仲間と体験でき、みなさんとても生き生きとした顔で喜んでいました。



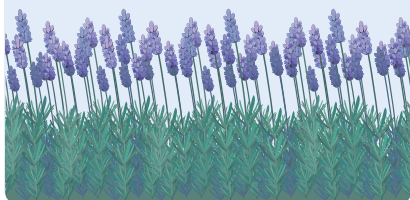
**香川県 Z-83 約200名**

事業名：サヌキロックンロールサーカス2023  
開催日：2023年1月28日（土）～29日（日）  
会場：高松国分寺ホール

観客を動員しての開催は3年ぶり。検温や飲食の制限、観客の発声を控えて拍手で盛り上げるなどの制約はありましたが、久しぶりのライブは大盛況でした。

**2023年度も  
“さわやかレクリエーション”  
事業を実施します**

2023年3月20日より各都道府県肢連宛に募集案内をお送りしますので、よろしくお祈りします。



**広島県 Z-87 90名**

事業名：広島県心身障害児者父母の会連合会 研修会  
開催日：2022年11月8日（火）  
会場：東広島芸術文化ホールくらら 1F小ホール

親たちの現状を再認識し、今後の活動方針につなかりました。国や行政に理解してもらうこと、声を上げていくことの大切さも学びました。私たちが普通に老いることが大切。そこに向かって進んでいくことの必要性も感じました。



**沖縄県 Z-86 13名**

事業名：ランチゆんたく交流会  
開催日：2023年2月14日（火）  
会場：ジミー那覇店

講師の都合で講演会から急遽ランチ会に変更となりましたが、活動から遠のいていた方々にもご参加いただけました。子供の成長と共に状況や悩み事なども変わりますが、同じ障害児者を持つ親同士として、何か同窓会のような時間を共有することができました。

Coca-Cola 株式会社 全国心身障害者兄弟福祉財団 発行



TASTE THE FEELING®

昭和49年10月5日 第三郵便物認可  
令和5年3月20日発行 ZSSZ第2151号

編集 一般社団法人 全国肢体不自由児者父母の会連合会  
発行 社会福祉法人 全国心身障害者兄弟福祉財団 理事長 伍藤忠春 〒170-0003 東京都豊島区南大塚三丁目三十一番五九二七-二八四  
定価 〇〇円 (送料は会費に含まれます)